



WE TRY NEW

いつも未来に挑戦

# TAYCA REPORT

第145期 年度報告書

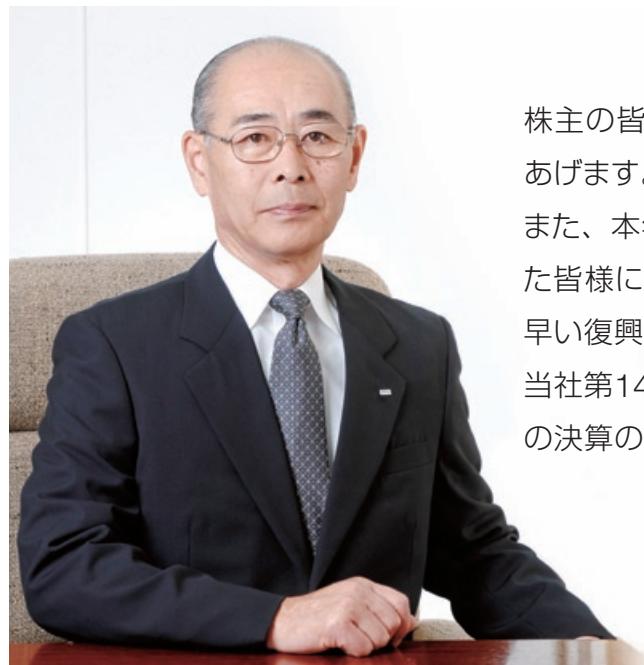
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで



TAYCA

テイカ株式会社

証券コード:4027



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、本年3月に発生した東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当社第145期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の決算の概況などにつきまして、ご報告申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長 清野 學

### 当期の業績について

当期の連結業績は、前期に比べ、売上高が7.2%増の320億3千9百万円、経常利益が92.0%増の26億3千7百万円、当期純利益が89.2%増の15億8百万円となりました。当期は機能性製品の販売が好調に推移したことや、需要回復に伴い設備稼働率がリーマンショック以前の水準に戻ったこと等により、利益面で大幅な増益となりました。

### 来期の見通しについて

今後の経済見通しにつきましては、東日本大震災の影響や原油価格等の高騰もあり、景気の先行きは一段と不透明な状況にあります。

このような状況下、来期の連結業績は、現時点で売上高340億円、経常利益24億円、当期純利益14億円を見込んでいます。

### 配当政策について

当社は、基本的に株主の皆様に対する安定配当の維持を重要事項と考えています。一方、将来の事業展開を見越した内部留保についても企業にとり重要なことと認識しており、業績に照らしこれらを総合的に判断して配当を実施することを基本方針としています。

このような方針のもと、当期の期末配当金につきましては、前期よりも1円増配の1株当たり6円とさせていただきます。

なお、来期の配当につきましては、現時点で当期と同様に1株当たり6円を予定しています。

### 長期経営ビジョン策定の狙いについて

2019年に当社が創立100周年を迎えるにあたり、

長期経営ビジョン「Challenge 100」を全従業員の共通認識として明確化し、人と組織の活性化を図り、強靱な経営体質の構築を目指します。8年後の連結業績として売上高700億円、経常利益率10%以上を目標に設定しました。

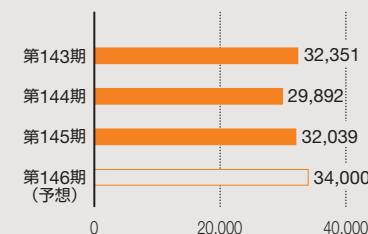
### 長期経営ビジョンにおける当社の将来像について

「Challenge 100」では、当社事業を酸化チタンや界面活性剤などの「基盤事業」、当社の収益の核となる機能性微粒子製品や導電性高分子、電子材料などの「成長事業」、現在開発中の電池材料に加え、環境・エネルギー、電気・電子、医療・ヘルスケア分野の「次世代事業」の3分野に分け、それぞれの方向性を明確にし、既存分野で収益を確保しながら

### 財務ハイライト

### Financial Highlights

連結売上高 (単位:百万円)



連結経常利益 (単位:百万円)



連結当期純利益 (単位:百万円)



新規事業を導入・育成することで事業規模の拡大を図ってまいります。

各事業分野の方針について

「基盤事業」では、徹底した合理化と成長著しいアジア市場を視野に入れた海外戦略を強化し、安定的な事業分野として確立を図ります。「成長事業」では、積極的に国内外のシェア拡大に努めるとともに、周辺分野への展開を行います。

「次世代事業」では、新製品創出・早期事業化を図るため、経営資源を重点投入します。

株主の皆様へ

長期経営ビジョンを達成するため、これまでの意識や発想を転換し、テイカグループ全体の力を結集して取り組んでまいりますので、株主の皆様には今後ともご支援・ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

TOPICS

タイに第2工場を建設し、需要拡大する界面活性剤を増産

急成長する東南アジア諸国では洗剤の需要が急拡大しています。このような状況に対応するため、界面活性剤を製造するタイの連結子会社〔TAYCA(Thailand)Co.,Ltd.〕において、第2工場を建設することといたしました。

第2工場の生産能力は既存工場と同規模で、完成すれば生産能力は売上高ベースで現在の2倍にあたる年間50億円となります。

第2工場は本年5月に着工し、2012年春には商業生産を開始。これにより界面活性剤事業における海外生産比率を引き上げ、収益力強化につなげてまいります。

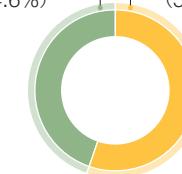


TAYCA(Thailand)Co.,Ltd.

事業区分	主要な事業内容	会社名
酸化チタン関連事業	酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、光触媒用酸化チタン等の製造、販売	当社 テイカ商事(株)
その他事業	界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、エレクトロ・セラミックス製品等の製造、販売 化学工業薬品等の輸送、保管	当社 テイカ倉庫(株) テイカ商事(株) ティーエフティー(株) 朝日商運(株) TAYCA(Thailand)Co.,Ltd.

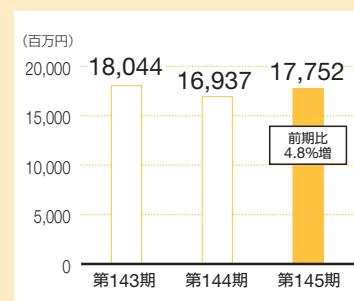
セグメント別売上高構成比

酸化チタン関連事業 17,752百万円 (55.4%)  
その他事業 14,287百万円 (44.6%)



酸化チタン関連事業

汎用途の酸化チタンは、国内需要は回復が遅れているものの、海外市場は強く、販売数量、売上高ともに前期並みを維持しました。機能性用途の微粒子酸化チタンは化粧品向けが、表面処理製品は化粧品向けやコピー機、プリンターのトナー向けが好調に推移し、販売数量、売上高ともに前期を大幅に上回りました。



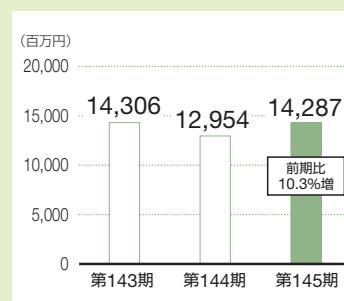
こんなところに  
テイカの製品

白色顔料の「酸化チタン」は、自動車用塗料をはじめ、ペットボトルのラベルや食品用包装フィルムのインキなど、幅広い分野で使われています。



その他事業

界面活性剤と硫酸は、販売数量、売上高ともに前期並みを維持しました。無公害防錆顔料は、自動車向けを中心に欧米の需要が急回復し、好調に推移しました。導電性高分子酸化重合剤は、販売数量は増加したものの販売価格の下落により、売上高は減少しました。エレクトロ・セラミックス製品は、主力の医療用超音波診断機向けを中心に好調で、売上高は前期を大幅に上回りました。



こんなところに  
テイカの製品

当社の「界面活性剤」は、水と油をなじみやすくさせる性質があり、衣料・台所用洗剤やシャンプー等に使われています。



※ 当期より、従来の「その他化学品事業」および「その他事業」を統合し、「その他事業」といたしました。なお、前期比較数値につきましては「その他化学品事業」と「その他事業」を合算しております。

# 人の暮らしを支えるテイカの製品

テイカの製品は、暮らしの中の身近なシーンで活躍しています。

ご家庭の日用品から医療機器まで、さまざまな分野でテイカの製品が関わっています。

## 日焼け止め化粧品

日焼け止め化粧品には  
 ③ 微粒子酸化チタン  
 ④ 微粒子酸化亜鉛  
 ⑤ 表面処理製品  
 が使われています。

## オフィス

パソコンの駆動に欠かせないコンデンサーには  
 ⑧ 導電性高分子酸化重合剤が使われています。  
 また、カラーコピー機やプリンターのトナーには  
 ⑤ 表面処理製品が使われています。

医療用超音波診断機の探触子には  
 ⑨ エレクトロ・セラミックス製品  
 が使われています。

## 医療現場

## 家庭内

シャンプーや洗剤には  
 ② 界面活性剤が使われています。

## 自動車

自動車の塗料には  
 ① 酸化チタン  
 ⑦ 無公害防錆顔料  
 が使われています。

## 舗装道路

舗装道路には  
 ⑥ 赤外線遮蔽酸化チタン  
 が使われています。

テイカの製品は、あらゆるシーンで活用されています。

### 汎用製品

- ① 酸化チタン……塗料、インキ、その他
- ② 界面活性剤……衣料、台所用洗剤、シャンプー、その他

### 機能性製品

- ③ 微粒子酸化チタン…日焼け止め化粧品、その他
- ④ 微粒子酸化亜鉛…日焼け止め化粧品、その他
- ⑤ 表面処理製品……日焼け止め化粧品、カラーコピー・プリンター用トナー、その他
- ⑥ 赤外線遮蔽……遮熱塗料、酸化チタン
- ⑦ 無公害防錆顔料…錆止め塗料

### 電子材料・その他

- ⑧ 導電性高分子……アルミコンデンサー、タンタルコンデンサー、その他
- ⑨ エレクトロ……医療用超音波診断機、シリコンウエハ洗浄装置、その他

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成23年3月31日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
<b>1 資産の部</b>		
流動資産	22,677	21,756
現金及び預金	5,438	4,469
受取手形及び売掛金	9,777	9,344
商品及び製品	4,565	4,526
仕掛品	572	594
原材料及び貯蔵品	1,931	2,398
繰延税金資産	246	229
その他	147	200
貸倒引当金	△1	△5
固定資産	16,595	18,220
有形固定資産	10,961	12,327
建物及び構築物	4,398	4,577
機械装置及び運搬具	4,788	5,734
土地	1,238	1,241
建設仮勘定	178	369
その他	357	403
無形固定資産	139	163
投資その他の資産	5,493	5,729
投資有価証券	4,488	4,755
長期前払費用	300	322
繰延税金資産	364	307
その他	364	367
貸倒引当金	△23	△23
資産合計	39,273	39,976

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当期末 (平成23年3月31日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
<b>2 負債の部</b>		
流動負債	8,677	9,439
支払手形及び買掛金	3,906	3,804
短期借入金	298	396
1年内返済予定の長期借入金	1,725	2,348
未払法人税等	637	447
賞与引当金	324	318
その他	1,784	2,123
固定負債	6,375	7,448
長期借入金	3,610	4,636
長期未払金	145	165
退職給付引当金	2,613	2,643
役員退職慰労引当金	5	3
負債合計	15,052	16,888
<b>3 純資産の部</b>		
株主資本	23,011	21,754
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	6,926	5,666
自己株式	△537	△534
その他の包括利益累計額	1,121	1,261
その他有価証券評価差額金	1,180	1,310
為替換算調整勘定	△58	△49
少数株主持分	87	72
純資産合計	24,220	23,088
負債純資産合計	39,273	39,976

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
売上高	32,039	29,892
売上原価	24,796	23,893
売上総利益	7,243	5,999
販売費及び一般管理費	4,523	4,570
営業利益	2,720	1,428
営業外収益	138	163
営業外費用	221	218
経常利益	2,637	1,373
特別利益	—	69
特別損失	230	218
税金等調整前当期純利益	2,407	1,223
法人税、住民税及び事業税	859	534
法人税等調整額	19	△123
法人税等合計	879	411
少数株主損益調整前当期純利益	1,527	—
少数株主利益	19	15
当期純利益	1,508	797

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	4,760	4,828
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,787	△2,711
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,998	△221
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△5	9
現金及び現金同等物の 増加額	969	1,906
現金及び現金同等物の 期首残高	4,390	2,484
現金及び現金同等物の 期末残高	5,359	4,390

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

**POINT 1 資産**

資産合計（総資産）は、現金及び預金が増加いたしました。有形固定資産の減少などにより、前期末に比べ7億3千万円減少して392億7千3百万円となりました。

**POINT 2 負債**

負債合計は有利子負債の約定返済により、前期に比べ18億3千5百万円減少して150億5千2百万円となりました。

**POINT 3 純資産**

純資産合計は、当期純利益による利益剰余金の増加により、前期末に比べ11億3千1百万円増加して242億2千万円となりました。

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期末 (平成23年3月31日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	20,941	20,201
固定資産	15,936	17,554
有形固定資産	9,860	11,237
無形固定資産	106	124
投資その他の資産	5,969	6,192
資産合計	36,878	37,756
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,497	8,324
固定負債	6,325	7,371
負債合計	13,822	15,695
<b>純資産の部</b>		
株主資本	21,873	20,747
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,767	6,767
利益剰余金	5,787	4,659
自己株式	△537	△534
評価・換算差額等	1,182	1,312
純資産合計	23,055	22,060
負債純資産合計	36,878	37,756

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)	前期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)
売上高	27,920	26,703
売上原価	21,340	21,219
売上総利益	6,579	5,483
販売費及び一般管理費	4,273	4,308
営業利益	2,306	1,175
営業外収益	274	298
営業外費用	200	224
経常利益	2,380	1,250
特別利益	—	69
特別損失	223	214
税引前当期純利益	2,156	1,104
法人税、住民税及び事業税	776	494
法人税等調整額	3	△134
法人税等合計	780	359
当期純利益	1,376	745

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

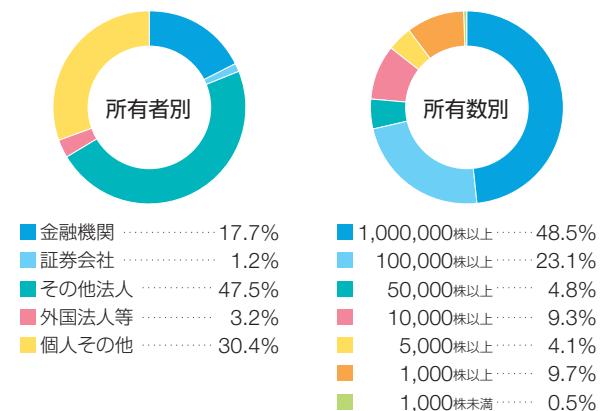
株式の状況 (平成23年3月31日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	51,428,828株
株主数	5,196名
大株主	

株主名	所有株式数(千株)
双日株式会社	4,957
三井物産株式会社	3,568
三菱商事株式会社	3,260
山田産業株式会社	2,940
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	2,018
テイカグループ持株会	1,905
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,295
関西ペイント株式会社	1,224
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,017
住友商事株式会社	1,000

(注) 当社は自己株式1,787千株を保有しておりますが、上記には含まれておりません。

分布状況



会社概要 (平成23年6月29日現在)

設立 大正8年12月  
 資本金 9,855,953,999円  
 従業員 462名(平成23年3月31日現在)  
 事業内容 各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)

事業所  
 本社事務所 大阪市中央区北浜3丁目6番13号  
 〒541-0041 電話(06)6208-6400(代)  
 本店 大阪市大正区船町1丁目3番47号  
 大阪工場 〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)  
 東京支店 東京都中央区日本橋3丁目8番2号  
 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)  
 岡山工場 岡山市東区西幸西1072番地  
 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)  
 熊山工場 岡山県赤磐市小瀬木50番地1  
 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

役員  
 代表取締役社長 清野 學  
 代表取締役専務取締役 古城 康治  
 常務取締役 名木田 正男  
 取締役相談役 竹内 千秋  
 取締役 吉岡 亨  
 取締役 安原 正  
 取締役 山崎 博史  
 取締役 辺見 武志  
 取締役 村上 雅彦  
 取締役 下道 博司  
 取締役 清水 俊秀  
 常勤監査役 飯沼 文博  
 常勤監査役 平岡 延元  
 監査役 山田 裕幸  
 監査役 梶原 俊久

(注) 常勤監査役 飯沼文博ならびに監査役 山田裕幸、梶原俊久の各氏は、社外監査役であります。また、当社は株式会社東京証券取引所および株式会社大阪証券取引所に対して山田裕幸、梶原俊久の両氏を独立役員とする届出書を提出しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777(通話料無料)

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いさせていただきます。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

公 告 方 法	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.tayca.co.jp/">http://www.tayca.co.jp/</a> (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部 大阪証券取引所 市場第1部



<http://www.tayca.co.jp/>



本印刷物は、環境に配慮し、植物油インキを使用しています。